ICT を活用した授業のイメージをつくりましょう

教科 • 領域等	算数
授業タイトル・単元名等	表と棒グラフ
対象学年	第3学年
実施場所	教室
大 旭 物 川	授業のねらい
	・画面を通り過ぎる乗り物の種類と数を表に整理する。
	・表からグラフをかくことができる。
	授業の流れ(2時間)
	○乗り物が通りすぎるシミュレーションを見て、課題をつかむ。
	(どんな車が何台通り過ぎたか)
	○車の種類と数を調べる方法を話し合い、考える。
	(種類を書き出し、通るたびに○をつける・正の字をか
	く・2人1組でするなど・・・)
	○調べる方法を決定し、もう一度、シミュレーションを見て調べ
I C T活用授業の内容	る。
101個////大學///召	○調べたことを表に整理する。
	一 が、 がこことがに正在する。
	│ │○ よりわかりやすくするため、棒グラフに表すことのよさに気 │
	付かせる。
	(Excel で表からグラフを作って児童に見せ、視覚に
	訴える)
	○実際に棒グラフをかく。
	-
	ICT活用のねらいと授業での位置づけ
	実際に外に出て、交通量調査をすることもできるが、危険も伴
	う上、交通量も様々で、うまくいかないこともある。このプログ
	ラムを使うことで、それが解消される。また、プロジェクタやス
	クリースを使うことで、児童の関心を引き寄せることも出来る。
活用する ICT メディア	プロジェクタ、パソコン、スクリーン、デジタルコンテンツ
活用するコンテンツ等	Web上のコンテンツ「乗り物調べ」